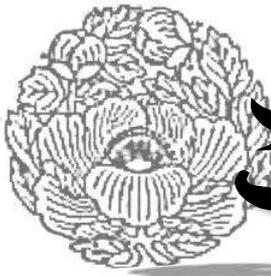


真宗大谷派  
(東本願寺)

桑名別院 本統寺



# ご坊さんだより

2023年

2月

## 報恩講特集号



23日法話の様子(講師:池田勇諦氏)

さる12月20日〜23日までの4日間三昼夜にわたり「報恩講」を厳修しました。

今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を見据えながらも報恩講の風物詩ともいえる「お齋(おとき)」が3年ぶりに復活し、お味噌汁をはじめとした「お齋」の香りに懐かしむ声や、喜びの声が多数聞こえてきました。

今回の「お齋」は感染対策の面より従来のお膳立ての形式ではなく、お弁当形式でのお振舞いとなりましたが、報恩講中の法話や挨拶の中でも「お齋」について語る方が多くおられ、

「私の小さい頃の報恩講の原風景は  
お味噌汁や煮汁の香りであった」

そんな気持ちを思い出すようなご縁に今年の報恩講はなかったのでないでしょうか。そんな報恩講の4日間の様子、またお迎えするにあたり集った方々の姿を紹介いたします。

## 新たな仏弟子

23日、午前9時より大谷浩之鍵役に よって「帰敬式」が執行され、今年も9人が受式されました。「三帰依文」を唱和し、「剃刀の儀(おかみそり)」が厳かに執り行われ、お一人お一人お釈迦様の釋の一字がついた大変尊い法名を手渡されました。新たに仏弟子となる喜びと緊張感が伝わる儀式となりました。



帰敬式

## 厳かな雰囲気の中宗祖を偲ぶ

本山鍵役であります大谷浩之殿(信悟院殿)が御参修され、22日の結願速夜と、23日の結願日中にご出仕いただきました。



登高座される大谷浩之鍵役

# 音楽法要

20日の午前、音楽法要によって報恩講が始まりました。堂内に広がる「合唱団ひかり」の優しい歌声は、同朋の交わりを深め、合唱団の歌声に促され、参詣者からも徐々に歌声が堂内いっぱいになり、いよいよ報恩講が始まる実感と期待に包まれました。



音楽法要の様子



合唱団ひかりは団員を募集しています。まずはご見学からでも！興味ございましたら下記にお問い合わせください。  
三重教務所 ☎0594-21-8000 (安藤)

## 各座の法話

報恩講中、講師の方々より熱のこもったご法話をいただき、参詣者は仏法聴聞に励みました。

### 21日 晨朝法話



花山 孝介 氏  
別院責任役員

### 22日 晨朝法話



片山 寛隆 氏  
別院責任役員

### 23日 晨朝法話



安田 雅  
桑名別院輪番

### 22日 法話



渡邊 浩昌 氏  
員弁組 西願寺前住職

### 20日 法話



三枝 正尚 氏  
岐阜高山教区随縁寺住職

### 23日 法話



池田 勇諦 氏  
桑名組西恩寺前住職

### 21日 法話



伊藤 英信 氏  
四日市組本誓寺前住職

### 親鸞聖人讃仰講演会

21日の午後、「三重真宗教学学会」と共催し、親鸞聖人讃仰講演会が行われました。この講演会は三重教区の教学の振興と教化の推進を図るため毎年報恩講にて開催しています。今回は、日本仏教史(中世)・真宗史の専門である草野顕之先生より「親鸞聖人伝の史実と伝承」と題して、地方に残る言い伝えなどからも推察できる親鸞聖人のお姿、生涯についての御講演をいただきました。



草野 顕之 氏  
大谷大学名誉教授/元大谷大学学長

# 御伝鈔拝読

『御伝鈔』とは、第三代の覚如上人が撰述された絵巻物です。宗祖親鸞聖人の生涯と、宗祖還帰後、お念仏の灯がよいよ輝きを増していったことを後世に伝えていきます。

別院の報恩講では、『御絵伝』を南側の余間に奉懸いたします。そして20日には桑名別院列座の佐々木智教氏(長島組深行寺)によって、21日には三重教区准堂衆の渡邊恵氏(三重組敬福寺)によって御絵傳の映像と共に『御伝鈔』が力強く拝読されました。



下巻(拝読:渡邊 恵)

上巻(拝読:佐々木 智教)

御伝鈔(絵巻物)

# お齋が再開

報恩講でのお齋を3年ぶりに再開いたしました。しかしまだ新型コロナウイルス、ナウシルス感染症の油断ができない状況のため、お持ち帰りも選択できるよう、通常のお膳形式ではなくお弁当形式で振るまわれました。お齋を作る「お齋方」の中では、3年ぶりの作業や、はじめのお弁当形式に戸惑われる場面もありました。しかし試作会や事前の仕込みなどでみんなと顔を合わせていく中、どんどんと活気づいていく姿にはお齋づくりでしか見ることのできない表情がありました。



今回のお齋の内容は味御飯・煮豆・なます・白菜の漬物・みかん、そしてお味噌汁をご用意いたしました。このお味噌汁がまた伝統的で赤だしに砂糖を大量に入れます。この理由としては、親鸞聖人が甘いものが好きであったから、砂糖が貴重だった時代に報恩講で特別にいただいた先達の喜びの姿からなど所説聞きますが桑名別院では代々固く受け継がれていきます。そんな皆の報恩講への心待ちや思い出が詰まった甘いお味噌汁で心も体も温まり、午後の法要と法話に参拝者は向かわれました。時代と共に変わっていくことが多い昨今ではありますが、変わらずに受け継がれる伝統の有難さを痛感した報恩講。お齋に携わられた方々、またお齋をお召し上げられた参詣者の皆様には改めて感謝を申し上げますと共に今後も一層お齋を楽しみにしていただけたらと思います。



桑名別院では報恩講のお齋方を募集しています。毎年報恩講が近づくと熟練の料理の知識やレシピを皆で共有しながらお齋の準備をいたします。ぜひお気軽にお声がけください。桑名別院 ☎0594-22-0652 (金森)



御齋方の皆さん

# 報恩講を迎えるまでに

## 仏具のおみがき

仏具のおみがきは彼岸（春・秋）、お盆、報恩講に合わせて年に4回行います。

さる12月9日、約30人の方がお集まりいただき、熱心に仏具を磨き上げました。ピカピカになった仏具の前に、報恩講に終わり報恩講で始まる真宗門徒の1年の大掃除のようだと感じました。気持ちまで磨かれます。



## 清掃と準備

さる12月7日には清掃、18日には準備を、御堂役、桑名組門徒会、別院婦人会が中心となり、みんなで力を合わせて活動いただきました。

力、技、経験、気配り、各々の個性やスキルを活かして淡々と進められ、報恩講をお迎えする準備が整いました。



## お華束作り

報恩講でお供えする「お華束」は、お餅を真っ直ぐ縦に積み上げ、上は須弥

（本尊を安置する台）のように丸みを帯びさせる須弥盛（しゅみもり）にし、最後は食紅の赤と青で色を施します。別院婦人会、桑名組門徒会、有志の方々と12月18日に餅をつき、乾



## ご懇志お集め

ただく他に、別院御堂役（世話役）が中心となってお集めにあがっています。桑名別院の肩衣を身に着けてご挨拶にまわるお姿に近隣の方々は「今年も報恩講さんの時期ですね」と実感されるそうです。毎年皆さまからの篤いお心と、お志を賜りましたこと感謝申し上げます。

毎年、12月に入ると報恩講を控え、皆様からご懇志をお納めいただきます。ご懇志は桑名別院に直接お持ちい



ご尽力感謝申し上げます

この度記事作成にあたり、映像配信音響機器設営、撮影でご協力頂きました員辨曉氏（員弁組圓光寺住職）より写真を提供いただきました。また、教区坊守会、三重教務所員、桑名別院元職員など多くの方々のご尽力により、別院報恩講を無事勤修することができましたこと改めて深甚の謝意を表します。



ご奉仕活動 年間予定

本年もご奉仕ご予約いただけますよう  
よろしくお祈りいたします。

3月10日(金) 午前	春の仏具お磨き
3月17日(金) 午後	彼岸会幕張・準備
4月8日(土) 午前	花まつりお手伝い
6月下旬～7月上旬	墓地・池の草刈り
7月7日(木) 午前	夏の仏具お磨き
9月7日(木) 午前	秋の仏具お磨き
9月19日(火) 午後	彼岸会幕張・準備
12月7日(木) 午前	報恩講の仏具お磨き
12月18日(月) 午前	お華束用お餅つき
12月19日(火) 全日	お華束づくり
	御齋準備
	報恩講幕張・準備
12月20日(水) 全日 ～23日(土)	お齋準備
	堂内・駐車場案内
12月29日(金) 午前	修正会用お餅つき

予定は変更が生じる可能性がありますので、  
改めて毎月の本紙にてご案内させていただきます。

桑名別院  
寺町紀行

寺町通には定期的に三と八の日に市が立ちます。そして御坊さんでは13日と28日は定例法話があります。この2つが重なる日時に皆さんが本堂まで足を運ばれるとうれしいですね。商店街も御坊さんも人の行来で賑わうといいですね。

(御堂役 丹羽)



御堂役として桑名別院のお世話をする丹羽さん

# 2月の行事予定

## 法話 (又は講演) のご案内

- ◇ 同朋会 会費 500 円  
2月3日 (金) 午後1時～3時  
講師 **安田 雅** (桑名別院輪番)  
※毎月第一金曜日開講。  
次回は 3月3日 (金) 午後1時～3時

- ◇ 人生講座 会費 500 円  
2月5日 (日) 午前7時～8時  
講師 **佐々木 治実**  
(桑名市 傳西寺 坊守)  
※毎月第一日曜日開講。次回は3月5日 (日)、  
講師 片山 寛隆 (いなべ市 相願寺 住職)

- ◇ 桑名別院法話のつどい  
2月13日 (月) 午後1時～3時  
講師 **荒木 智哉**  
(朝日町 西光寺 衆徒)

- ◇ 親鸞聖人御命日のつどい  
2月28日 (火) 午後1時～3時  
講師 **金森 了悟**  
(長島町 樂園寺 衆徒)

- ◇ 晨朝法話  
毎朝 午前7時 法話 別院列座  
(13日、28日の御命日は輪番)



## 晨朝 (おあさじ) 毎日午前7時～

## 祥月経 毎日午前9時～

13日、28日は午後1時～、又31日は30日に兼ねます。



他の時間に祥月経をご希望の方、  
または年忌等、各種お参りを  
ご希望の方はご相談ください。

## お夕事 毎日午後4時～

## 御命日のお参り

前住上人 12日 午後1時 速夜  
13日 午前7時 晨朝  
午前9時 日中

## ◇ 御歴代御命日

※前日午後4時より速夜、  
御命日は7時より晨朝兼日中

2月 2日(木) 実如上人 第9代  
6日(月) 彰如上人 第23代  
8日(水) 現如上人 第22代  
22日(水) 乗如上人 第19代  
※前日午後3時より速夜  
29日 善如上人 第4代  
※25日(土)に繰り上げます。

## ◇ 聖徳太子御命日(御正当)

2月22日(水) 聖徳太子

※前日午後3時より速夜  
御命日は7時より晨朝  
(乗如上人晨朝兼日中と兼ねます)  
9時より日中

真宗大谷派 (東本願寺)  
**桑名別院 本統寺**

〒511-0073 三重県桑名市北寺町47番地  
全日 開門 6:00 / 閉門 17:00 (寺務所 平日 9:00~17:00)  
TEL (0594)-22-0652 FAX (0594)-22-0681  
メール kuwanabetsuin@gmail.com

